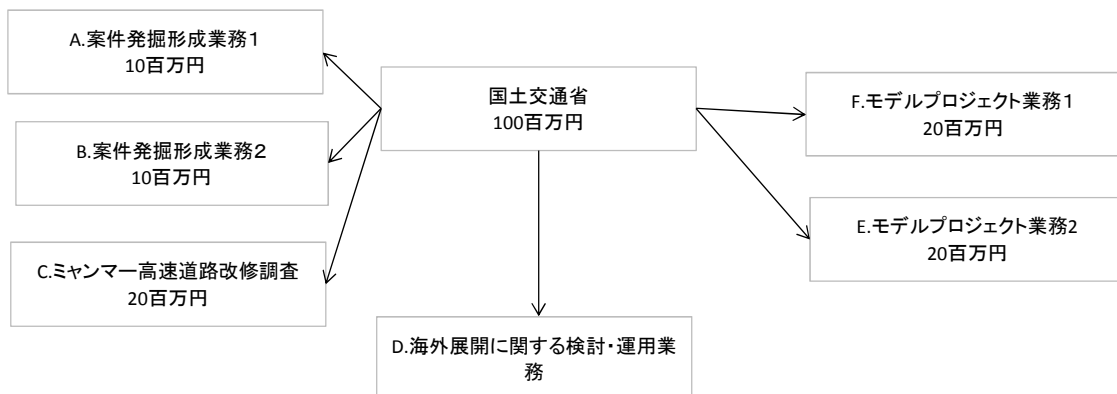


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	道路分野の海外展開支援に係る経費		担当部局庁	道路局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H25～		担当課室	企画課国際室	室長 吉木 務		
会計区分	一般会計		政策・施策名	9 市場環境の整備、産業生産性の向上、消費者利益の保護 32 建設市場の整備を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	道路分野の海外展開を支援する。 日本と同じく海外の市場獲得を目指している他国との競争に打ち勝つために、事業早期段階から官民が連携し、道路インフラプロジェクト全体への参画を目指す。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>○相手国との政策協議 セミナーの開催、政治のリーダーシップによるトップセールスの展開、情報収集力向上等の取り組みを行い、我が国による案件獲得の働きかけを行う。</p> <p>○道路プロジェクト案件発掘・形成 プロジェクトの構想初期にタイムリーに発注者に アイディアを持ち込み、日本がイニシアティブを取って事業を進められるよう、案件発掘、案件形成調査を実施する。</p> <p>○道路関係技術普及促進 途上国等の実情にあった日本の優れた道路関係技術・システムの普及を図るため、海外でのモデル事業の実施や既に海外で実用化された技術等の横展開を支援する。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算				100	200
		繰越し等					
		計				100	200
	執行額						
	執行率 (%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	道路分野における海外展開を促進するため、日本企業の円滑な進出が可能となる環境の構築		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	相手国との政策協議、道路プロジェクト案件発掘・形成、道路関係技術普及促進		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	建設市場整備推進費	100	200	「新しい日本のための優先課題推進枠」100 平成25年2月15日にインフラ海外展開推進のための有識者懇談会最終取りまとめ、同年3月13日に経協インフラ戦略会議、同6月2日TICAD V開会式安倍内閣総理大臣オープニングスピーチに代表されるように、前年度にも増してインフラの海外展開の必要性が高まっている。前年度の案件発掘・形成を受けて今年度の普及促進・政策協議につなげる必要があることと、前年度にも増して案件発掘・形成に注力する必要があることから、倍増の2億円を要求するものである。			
計	100	200					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国家戦略としてのインフラシステム輸出を主導。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議予定。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	「インフラ海外展開推進のための有識者懇談会」(平成24年6月)、「パッケージ型インフラ海外展開関係大臣会合」(平成22年6月)、「日本再生戦略」(平成24年7月)の実現のため、本事業において、国家主導で道路分野における海外展開を推進することは重要。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
アジアをはじめとする膨大なインフラ需要の獲得実現のため、民間事業者と一体となって道路分野の海外展開を図るとともに、今後、当該取組みの実績や知見等を有効に活用し、我が国の企業が道路分野において積極的に海外展開が進められる環境整備を更に進めること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
当初目的のとおり、引き続き官民連携の上、道路分野の海外展開を推進する。						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年		平成24年	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					